



九重町立飯田小学校
Kokonoe-machi Handa Elementary School

令和8(2026)年9月7日発行

第9号 文責 松本

はんだっ子通信

全国草原サミット・シンポジウム in ここのえ大会開催

9月5日(土)6日(日)待ちに待った全国草原サミット九重大会が行われました。それまでほとんど雨が降ることがなかったのに、どうしてこの日に限って!?!という気持ちで当日を迎えました。この日のメイン会場は九重文化センターでしたが、関連行事として5日の午前中に行われた「タデ原湿原たんけんツアー」の様子を見に行ってきました。チームタデ原に参加している小中学生(飯田小からは5・6年生5人参加)が、この日希望で来られた一般の方々にガイドを務めてくれました。事前に3回学習会を行ったそうで、よく調べられた素晴らしい内容のガイドでした。始まりからやや雨も風もありましたが、予定通りガイドが終わるころには雨も止んで大成功で終わりました。午後のサミット・シンポジウムも草原の大切さや、次の世代のために草原を守るにはどうするかなどたくさん考えさせられ、とても有意義な時間となりました。この全国草原サミットは、九重町長さんを中心に実行委員会が編成され、長い月日をかけて準備がすすめられてきた一大イベントでした。飯田地区の方々も、たくさん活躍されていました。関係者の皆様方、本当にお疲れ様でした。



今年度2回目の美化作業が、8月29日(土)

にありました。今回は親子での作業ということで、始業式の翌日でしたが、子どもたちもたくさん参加して、おうちの方々と一緒にがんばっていました。草刈りやトイレ掃除だけでなく、校舎内の窓ふきやエアコン・電気のかさなど、普段なかなか掃除できないところまでとてもきれいになりました。おうちの方々ありがとうございました。



とで、始業式の翌日でしたが、子どもたちもたくさん参加して、おうちの方々と一緒にがんばっていました。草刈りやトイレ掃除だけでなく、校舎内の窓ふきやエアコン・電気のかさなど、普段なかなか掃除できないところまでとてもきれいになりました。おうちの方々ありがとうございました。



夏休み中に毎年恒例の「くじゅうフェス」がありました。

今回「高原留学チーム」が出店されるということで、その様子も見に行きました。着いたらすぐに新しい幟が迎えてくれ、素敵な相談ブースができていました。また飯田小の子どもたちもたくさん集まっていました。チームのみなさんがこうした地道な活動をごさうばんばってください。ぜひ留学受け入れにつながってほしいです。

